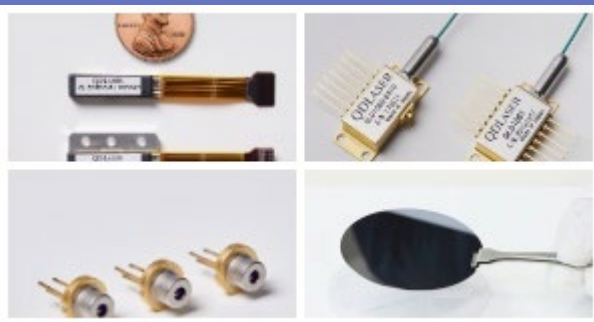


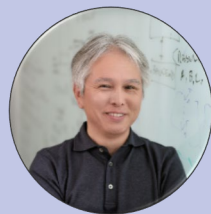
人の可能性を照らせ。



半導体レーザ製品

- 本社所在地：神奈川県川崎市川崎区
- 事業概要：半導体レーザ関連製品の製造及び販売
- 常時使用する従業員数：48名
(2025年3月末時点)
- 現在の売上高：13.1億円
(2025年3月期)
- 法人番号：8020001085428
- Web：https://www.qdlaser.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
大久保 潔

半導体レーザの力で、人類の「できる」を拡張する。

『人の可能性を照らせ』－私たちQDレーザは、最先端半導体レーザを通じてAIやロボティクスが活躍する次世代情報社会の実現加速に貢献いたします。ここに、今後10年間で売上高を10倍とし、100億円企業へと飛躍する『10 by 10 to 100』ビジョンを宣言します。
このビジョン達成の中核は、長年開発してきた量子ドットレーザ技術を、グローバルなパートナーとの共創を通じて、シリコンフォトニクス市場をはじめとする最先端分野に供給することです。ディープテック企業としてAIデータセンターや自動運転といった先端領域で革新を起こし、日本の高度な技術力とものづくりの精神を世界に示してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年度売上高100億円超の達成に向け、下記の実現を目指す。

- ・量子ドットレーザの**本格的な量産体制**を構築、稼働
- ・シリコンフォトニクスに加え、新たな**先端分野への応用**

課題

- ・レーザデバイス(LD)事業における**既存製品群の着実な成長**
- ・視覚情報デバイス(VID)事業の構造転換による**収益性強化**
- ・当社製品群への需要増に対応するための**生産キャパシティの継続的な確保と最適化**
- ・量子ドットレーザを含む当社製品を採用いただく**顧客製品事業化の進展**

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存製品群安定供給体制の確立、本格的量産への対応に向け**製造設備への投資を通じた生産キャパシティの継続的拡大**
- ・最先端分野のキープレイヤーとの連携など**顧客との共創による製品開発の加速と市場適合性の向上**

実施体制

- ・技術者の高い能力と専門性を最大限に活用
- ・(LD) 顧客企業との協創的な製品開発
- ・(VID) 他社と連携した共同事業化
- ・継続的な人材採用、育成
- ・上場企業としての管理体制